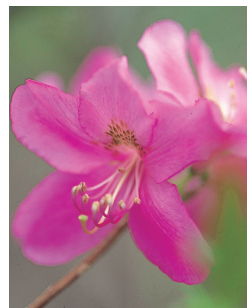




人と自然が育む美しい村



村の木：シラカバ



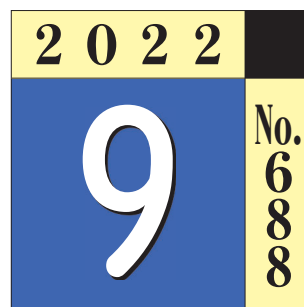
村の花：ムラサキヤシオ

～やすらぎと潤いのふるさとをめざして～



第2回スポーツフェスティバル／2022年7月15日

- 02 トピックス 鶴居村・赤井川村の中学生交流事業・第2回スポーツフェスティバル ほか
- 04 健康支援センターだより 定期予防接種はお済みですか?・成人歯科検診の実施 ほか
- 05 スポーツニュース 各種大会の結果
- 06 むらの事件簿 防災の日・秋の全国交通安全運動 ほか
- 08 お知らせ伝言板 選挙管理委員会からのお知らせ・村税等の集合徴収のお知らせ ほか
- 12 赤井川村写真館・編集後記



トピックス

鶴居村・赤井川村の中学生交流事業

2022.7.14 赤井川中学校・赤井川村役場

鶴居村から中学2年生26名が来村し、交流事業を行いました。鶴居村の歴史や産業、魅力について紹介していただいた後、幌呂中学校で撮影したタンチョウの求愛ダンスの動画を見せていただきました。その後、赤井川中学校の生徒から、鶴居村の景勝地や主産業である酪農について質問があり、鶴居村の生徒からの回答を得て交流を深めました。

役場では、赤井川村の紹介や鶴居村との比較による類似点・相違点について説明があり、副村長からは、事前にいただいていた、赤井川村の「むらづくり」に関する取り組みや、自然に関する質問について回答がなされました。

今後も交流事業は継続して行われる予定であり、双方にとって有意義な交流へと発展できればと願っております。



第2回スポーツフェスティバル

2022.7.15 赤井川中学校

昨年に引き続き赤井川中学校で「第2回スポーツフェスティバル」が実施され、午前中は陸上競技、午後からは団体競技の実行委員会企画「借り物リレー」が行われました。

午前中の競技は生徒各自が、トラック種目(全員参加の100m走の他、選択種目の200m、800m、1,500m走)とフィールド種目(走幅跳、走高跳、ジャベリックスロー)からそれぞれ1種目ずつ選択し競技に参加しました。

午後の「借り物リレー」は、くじを引き書かれたものを借り、物や人と一緒に次の人にバトンをつなぐ競技で、足の速さだけでなく、運の良さも試される競技となりました。くじには、「借りる」だけでなく「ものまね」や「一発芸の披露」などのミッションが書かれた紙も混ざっており、生徒たちや参観に来た保護者から笑いが起こる場面もありました。

「緑の募金」運動が実施されました

2022.7.20 赤井川村役場

6月1日から国土緑化運動の一環として実施されている「緑の募金」運動に赤井川中学校の生徒が取り組みました。

今年は、赤井川村役場とカルデラ温泉でも募金活動が行われ、その結果を7月20日(水)に村長室へ報告しに訪れました。集まった募金額は「10,875円」でこの結果は、生徒会だよりでも報告されました。

緑の募金は、赤井川村役場産業課窓口でも受け付けております。森林に対する人々の関心の高まりを踏まえ、地域の緑づくりに大きな役割を果たしている「緑の募金」運動のより一層の進展を図るため、みなさまのご協力をお願いいたします。



※写真撮影時のみマスクを外しています。



第1回学校運営協議会

2022.7.20 赤井川村役場

今年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。まず、各校長から今年度の学校経営方針の重点について説明がありました。

今回も後志教育局社会教育指導班の方々をお招きし、講和と熟議を行いました。今回の熟議では、子どもたちが「へこたれない力」「意欲」「コミュニケーション力」「自己肯定感」を身に着けるための学校・家庭・地域の関わり方についてをテーマに話し合いました。まずは、実現可能か否かを問わず、どんどん意見を出してもらい、「団体スポーツなどの集団活動ができる規模」「子どもが考えたメニューでの子ども食堂」「老人クラブとの交流」「学校施設の開放」など多様な意見が出されました。

次の熟議ではこれらを整理して、具体的な方策に迫っていく予定です。出席していただきました委員の皆様、ありがとうございました。

芸術鑑賞会

2022.7.24 白老町

今年は民族共生象徴空間ウポポイと白老仙台藩陣屋跡・資料館を訪れました。ウポポイでは、先住民族の多様で豊かな文化に触れることができました。また、白老仙台藩陣屋跡と仙台藩白老元陣屋資料館では、幕末の北方警備の歴史的施設や資料に、参加された方々は思いを寄せる機会となりました。

参加者には、感染症予防策として、バスの乗り降りには手指の除菌、旅行中のマスク着用にご協力いただきました。新型コロナウイルス感染症禍により、2年連続で実現できていなかったウポポイ施設の参観ができ、参加者の皆さんに楽しんでいただきました。

来年度も芸術鑑賞会を実施する予定ですので、ぜひご参加ください。



弱点克服学習会

2022.7.28～29、8.1 健康支援センター

7月28日(木)、7月29日(金)、8月1日(月)の3日間、小学生を対象とした弱点克服学習会が行われました。今年は26人の児童が参加しました。児童たちは、各々配布されたドリルや、夏休みの宿題を1日約2時間、集中して取り組みました。今回もたくさんの方が勉強会に講師やボランティアとして協力してくださいました。協力してくださった皆様のおかげで充実した勉強会を開催することができました。お忙しい中本当にありがとうございました。

冬休みにも開催する予定です。多くの皆さんの参加をお待ちしております。



赤井川村公共交通ワークショップ開催

2022.8.5 健康支援センター

皆さんと創り続ける「赤井川村の公共交通」を考えるため、赤井川村公共交通ワークショップを開催しました。

4月から運行しているむらバスの利用状況等を報告し、今年で3回目の来村となります。NPO法人まちづくりセンター代表理事の為国孝敏氏をお招きし講演いただきました。

その後、「これからの赤井川村に必要な公共交通は?」と題しグループワークを行いました。参加者といろいろな意見交換をすることができ、これからの赤井川村に必要な公共交通のヒントを得ることができました。これからも公共交通を皆さんと創り続けていく取り組みを継続していきます。



健康支援センターだより

お盆が終わり、これから少しずつ気温が下がって秋に移り変わる時期ですね。草木も赤、黄、茶と秋の色へ。赤井川村が益々美しい村になる季節に感じます。

定期予防接種はお済みですか？

定期予防接種には次の種類があり、対象期間内に接種すれば費用の助成があります。期間を過ぎると全額自己負担となり、1種類5,000円以上するものがほとんどです。

体調を崩しやすい季節の変わり目、そして感染症も流行しやすいこれからの時期に備え、ぜひもう一度対象要件と接種状況をご確認ください。

なお、昭和37年4月2日（昭和54年4月1日）の間に生まれた男性の方は、無料で成人風疹の抗体検査と予防接種を受けることができます。対象の方には既にクーポン券をお渡ししております。有効期限が「令和3年3月31日」と記載されているものでも、令和7年3月31日までご使用いただくことができます。紛失された場合は再発行が可能ですので、保健福祉課保健係（☎3512050）までご連絡ください。

◇令和4年度定期接種対象者

	種類	対象年月齢	回数	備考
小児 予 防 接 種	Hib	生後2ヶ月～5歳に至るまでの間	4回	
	小児肺炎球菌	生後2ヶ月～5歳に至るまでの間	4回	
	B型肝炎	生後2ヶ月～1歳に至るまでの間	3回	
	四種混合	生後3ヶ月～7歳半に至るまでの間	4回	
	二種混合	小学校6年生の間	1回	
	BCG（結核）	1歳に至るまでの間	1回	
	MR(麻疹・風疹)	①1歳～2歳に至るまでの間	1回	
		②6歳になる年度の間	1回	
	水痘	1歳～3歳に至るまでの間	2回	
	日本脳炎	①生後6ヶ月～7歳半に至るまでの間	3回	H14～H18年度生まれの満20歳未満の方は特例対象。
		②9歳～13歳に至るまでの間	1回	
	HPV（子宮頸がん）	小学校6年生～高校1年生の間の女性	3回	H9～H17年度生まれの女性はR6年度まで特例対象。
	ロタウイルス	1価：生後6週～24週までの間 または 5価：生後6週～32週までの間	2回 または 3回	
高 齢 者 予 防 接 種	高齢者肺炎球菌	R4年度で65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 または R4年度に60～64歳となる方で、 心臓・腎臓・呼吸器等の障害がある方	1回	初回接種のみ助成
	高齢者インフルエンザ	R4年度で65歳以上になる方 または R4年度に60～64歳となる方で、 心臓・腎臓・呼吸器等の障害がある方	1回	・ R4.10月～R5.3月までの間が対象。 ・ 自己負担額あり。 （一部の方全額助成。）

※指定医療機関以外で接種される場合、償還払い制度もあります。

成人歯科検診の実施

住民健診の10月19日(水)午前10時～午前11時30分の間に、成人の歯科検診を実施します。40歳～74歳の方を対象とし、無料で受けていただくことができます。

ただし、実施できる人数が10名と限られているため、令和3年度の住民健診の結果をもとに、対象者には個別にご連絡をさせていただきます。申込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

対象の方は、歯科がない赤井川村でお口の健康を診てもらえるこの機会を是非ご利用ください。

スポーツ
ニュース

各種大会の結果

後志中学校卓球大会

とき 6月22日～23日

ところ 寿都町総合体育館

成績

▽3位 栗谷 絆

後志・小樽代表決定戦

とき 7月2日

ところ 寿都町総合体育館

成績

▽優勝 栗谷 絆

後志中学校陸上競技大会

とき 7月2日

ところ 小樽市手宮公園陸上競技場

成績

【走り幅跳び】

▽優勝 矢野 花恋

▽優勝 矢野 花恋

【100m】

▽優勝 矢野 花恋

第4回赤井川村地域包括支援センター杯パークゴルフ大会

とき 7月23日

ところ みやこ公園パーク

ゴルフ場

成績

▽優勝 富樫 護

▽2位 スコア 104 ハンデ 10 計 114

▽3位 スコア 113 ハンデ 6 計 119

▽4位 スコア 111 ハンデ 10 計 121

▽5位 スコア 115 ハンデ 7 計 122

坂本 恭文

スコア 109 ハンデ 14 計 123

北海道中学校陸上競技大会

とき 7月27日～29日

ところ 北見市東陵公園陸上競技場

成績

【走り幅跳び】

▽優勝 矢野 花恋

北海道中学校卓球大会

とき 8月2日～4日

ところ 旭川市リアルター

成績

▽ベスト8 栗谷 絆

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

※全国大会出場決定

年金だより

国民年金任意加入制度について

年金制度は、原則として20歳から60歳までの40年間の加入・納付状況によって、年金額が決定されます。保険料免除期間がある場合や、やむを得ない事情により過去に納められなかった期間がある場合、国民年金に加入していない期間があるなど満額の年金を受け取ることができない方が、ご本人様の申出により、任意で国民年金に加入し、年金額を増額することができます。(厚生年金保険(サラリーマン等)、共済組合(公務員等)の被保険者(2号被保険者)の方は、任意加入することはできません。)

具体的には、
①日本国内に居住する60歳以上65歳未満の方
②老齢基礎年金の繰り上げ支給を受けていない方
③20歳から60歳までの年金保険料の納付月数が480ヶ月(40年)未満の方
この①～③までのすべての条件を満たす方が対象となります。

任意加入で納付できる月

数は最大で54ヶ月(5年間)です。

※保険料の月額額は、16,590円(令和4年度額)です。

※保険料納付については、原則口座振替によることになっていきます。

※その他に、年金額を増額する方法として、ご本人様の申し出により国民年金保険料に付加保険料(月額400円)を上乗せ納付することがあります。付加保険料を納付した場合、老齢基礎年金に付加年金(1ヶ月につき200円が上乗せされます。)

2年以上受給した場合、支払った付加保険料以上の付加年金を受け取れると

てもおトクな制度になっています。

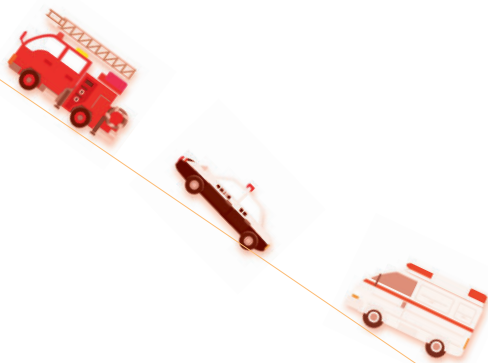
※外国に居住する日本人で20歳以上65歳未満の方、年金の受給資格を満たしていない65歳以上70歳未満の方についても任意加入をすることができます。

※任意加入・付加保険料のお問い合わせは、小樽年金事務所(国民年金課)

Tel 0134-2314236

までお願いします。

の ら む 簿 件 事



防災の日

毎年9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5

日は「防災週間」です。家庭では、いざという時に備え避難場所の確認や非常持ち出し袋を用意しておきましょう。中身は一人で持ち出せる最低限の物を用意しましょう。また、一年に一度は必ず点検し、電池やミネラルウォーター、缶詰等は古くなっていれば新しいものと交換します。

その他にも、災害直後には持ち出せなくても後々使用できるように水やインスタント食品を別に準備しておくとう安心です。

大地震では、家具等の転倒による被害も多く発生します。この機会に不安定な家具、また危険な物がないかなど、今一度家の内外の点検をしましょう。



秋の全国交通安全運動

■期間

9月21日(水)～9月30日(金)

■ドライバーの皆さんへ

○夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落としや発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前車がいない時は、ライトをハイビームに切り替えましょう。

○特に、右から横断してくる歩行者に注意をしましょう。

○運転する前に、同乗者全員がシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。

■歩行者の皆さんへ

○横断前に左右をよく確認しましょう。

○外出する時は、白っぽい服装や反射材を身に付けましょう。

飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底し、二日酔い運転を含めた飲酒運転を根絶しましょう。

※9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です！

余市警察署だより



車で踏切を渡る時の注意点

踏切の向こう側に自分の車が停車できるスペースがあるか確認してから渡りましょう。

「前の車が進むから自分は渡れる」と思い込んで、踏切を渡るのは危険です。

①踏切内で遮断機が下りて来る

②前の車は赤信号などで停車中

③自分は取り残されて動けない

余市町でも、このような事が起こり、緊急停止ボタンを押して列車を止め、踏切を脱出する事例が発生しています。

踏切では一旦停車し、窓を開けて安全確認をしてから渡りましょう。

ヒグマとの事故を防ぐために

○複数で行動し、クマ鈴やラジオの音で人の存在を知らせましょう。

○ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。

○残飯などの味を覚えると繰り返し出没するように

なります。処理に注意しましょう。

○フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。

○ヒグマに遭遇した場合は、慌てず騒がず、持ち物の回収はせず、静かに立ち去りましょう。

特殊詐欺に注意！

こんな電話は要注意！
だましのキーワード

■預貯金詐欺

○犯人が通帳を持っていた

○口座が悪用されている

■オレオレ詐欺

○袍をなくした

○風邪で喉の調子が悪い

○携帯電話の番号が変わった

○女性を妊娠させた

■架空請求詐欺

○未納料金がある

○名義貸しは違法

○電子マネーを買って

○民事裁判になる

■還付金詐欺

○医療費の還付金

○コンビニのATMに行って

← このような詐欺電話がきたら、「#9110」へお電話ください。

運転免許更新時講習

新型コロナウイルス感染症防止対策のため受講制限を行っていますので、受講を希望される方は、事前に予約を行ってください。

優良運転者講習（30分）

9月9日（金）午後3時30分

9月22日（木）午後3時30分

一般運転者講習（1時間）

9月14日（水）午後1時

違反運転者講習（2時間）

9月9日（金）午後1時

9月22日（木）午後1時

初回講習（2時間）

9月9日（金）午後1時

9月22日（木）午後1時

※会場は全て余市町中央公民館です。

※該当する講習をご確認の上、警察署等で更新手続き後、受講願います。

※「優良運転者」は過去5年間違反なし、「一般運転者」は過去5年間で軽微な違反が1回のみ、「初回講習」は運転免許を取得して5年未満、それ以外は「違反運転者等」講習を受講することとなります。

北海道の交通事故相談所

北海道では交通事故相談所を設置し、専門の相談員が無料で相談に応じています。

○交通事故にあったが、どうしたらよいのかわからない。

○損害賠償の額が適正かどうか知りたい。

○示談をどのように行ったらいいか？

○残された遺児への生活（教育）資金の手当は？など

面接（予約制）、電話、文書（メール、FAXを含む）等で相談をお受けしています。

相談受付時間

月曜日～金曜日

午前9時～午後4時30分

（※相談は午後5時で終了となります。）

※土日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除きます。

お問い合わせ・相談先

北海道交通事故相談所

札幌市中央区北3条西6

丁目道庁1階

Tel 011-204-5220

Fax 011-232-7452

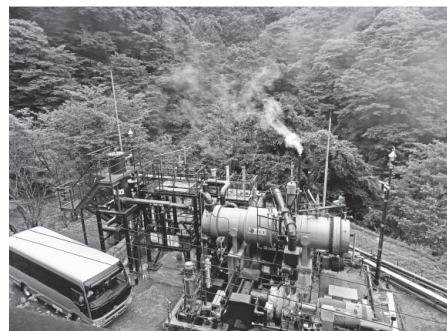
mail kansei.dousei2@pref.hokkaido.lg.jp

赤井川村 議会からの お知らせ

◇行政議会合同視察 （7月14日～17月16日）

今後、赤井川村で行う予定となっている温泉熱を活用したエネルギー施設及び公共施設の再利用について、福島県の土湯温泉町と同県の田村市へ議長、副村長を始め、議会議員、村職員合同で視察を行いました。

土湯温泉では、2011年の東日本大震災による大きな被害により廃業する旅館が続く中、地元温泉組合と観光協会が中心となって温泉熱を利用したバイナリー発電について、2015年から事業を開始し、現在は売電により約1億円の売上げとなっており、その売上げについては地元観光PR等のために利用されているそうです。さらに現在では釣り堀用として淡水エビを養殖エビを



温泉熱を使用したバイナリー発電施設

養殖し、温泉客への新しい観光資源として活用していました。

また田村市にあります

『テラス石森』というテレワークセンターでは、廃校を利用したミニオフィスやワーキング、ミーティングスペースといった新規参入しやすい施設の利用運営を行っている、約20の多種多様な企業がそこで業務を行っているとのことでした。なかには、地域おこし協力隊から独立し、デザインのほかビデオ編集など個人事業主として利用されている方もおり、当日は他の行政団体の視察も重なるなど大変注目度の高い施設となっていました。

赤井川村と環境や規模も違うため、同じことをそのまま行うことは難しいと思



◇次の定例会の予定

9月13日（火）から9月14日（水）2日間の予定となっています。防災無線にてお知らせしますので、村民皆さまの傍聴をお待ちしております。



テラス石森での事業説明

いますが、今後は赤井川村だから出来ることを行政と一緒に考えて、事業を推進していきたいと思

お知らせ 伝言板

選挙管理委員会 からのお知らせ

8月4日、選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、大山政紀委員長が勇退され、次のとおり新委員が加わり、新しい選挙管理委員会が構成されました。

今後とも明るく公正な選挙の実施に向け活動してまいりますので、よろしくお願いたします。



写真は左から、中井郁子委員（再任）、佐々木優委員長職務代理（再任）、中西貢委員長（新任）、二川英司委員（再任）です。

村税等の集合徴収 のお知らせ

左記のとおり、
第2期の集合徴収を行います。

◆日時

9月30日（金）

午後2時～午後3時

◆対象地区

都・曲川・明治・落合・常盤地区

◆場所

都住民センター

※対象地区以外の方も納付できます。

※税以外の公共料金も納付できます。

集合徴収をご利用予定の方で開場時間中に来場が困難な場合は、当日午前10時までに住民課税務係までご連絡頂けましたら、開場時間外での戸別訪問により対応させていただきます。

道内事業者等事業 継続緊急支援金

北海道は新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少に加え、原材料等の価格高騰による影響を受けている中小・小規模事業者、個人事業者の皆さまの事業継続に向けた一助とする支援金を給付します。

■給付額

○中小・小規模事業者

10万円

○個人事業者

5万円

■受付期間

7月27日（水）～10月31日（月）

支給要件や支援金の詳細については、北海道のホームページをご覧ください。
◇ホームページアドレス
<https://kinkyushien-r4.hokkaido.jp/>

また、役場産業課窓口にてパンフレットを配布しておりますので、ご自由にお使いください。

道路愛護運動で 美しい村づくり

ご協力

ありがとうございます。

毎年、道路愛護啓蒙運動の一環として取り組んでいる「道路愛護運動」が、各区会のご協力のもと無事に終了することができました。

この運動は、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用していただく皆様に改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識していただき、美しく、安全に利用する気運を高めることを目的として実施されて

れています。

年々、道路へのポイ捨ては少なくなっているように感じますが、マナーの悪いドライバーがいることも事実です。

今年度も、各区会の皆様（合計369名参加）に道路清掃を実施して頂き、道路もきれいになりました。

村では、これからも道路を安全に使用できるよう維持管理を進めてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

道路愛護運動へのご協力、誠にありがとうございます。



農業委員会総会 第27回

◆会議案件

◆農地所有適格化法人の定期報告について（追加報告）

◇赤井川村農業振興施策の強化・充実を求める意見書について

◇村のホームページに「赤井川村農家道」を掲載しています。

農業委員会では、月に一度、新規就農者研修生についての記事を村ホームページに掲載しています。

研修生の日頃の研修内容や座学研修会の様子などを紹介していますので、ぜひご覧ください。

○ホームページ

「くらしの情報」↓「商
工・農林業・建設」↓「あ
かがわ農業通信」

◆農地情報の提供のお願い
皆様から提供いただいた
情報によって、農地利用希
望者（新たに農業を始めた
人）と持っている方、農業経

營の規模拡大を考えている方、定年を迎え田舎暮らしを希望する方等）へ情報提供を行うことにより、農地の流動化を図っていきます。村内に空き農地をお持ちの方は、赤井川村農業委員会事務局までご相談ください。

また、農地の賃借、売買及び転用は、農業委員会の許可が必要となります。賃借等をされる方は、農業委員会事務局までご相談ください。

◆受付件数 売渡希望 8件
買受希望 2件
(令和4年8月12日現在)

◆適正な農地利活用について
農地は、食料を生産するために重要な土地の一つです。農地での危険な行為や農作物の盗難等は絶対にやめましょう。

マイナンバーカードを
まだお持ちでない方へ

マイナンバーカードを
まだお持ちでない方に、
7月下旬から9月上旬に
かけて、「オンライン申請
用QRコード付きマイナン
バーカード交付申請書」が
順次送付されています。

スマートフォン等をお持ちであれば、申請書のQRコードを読み取ることによって簡単に申請ができます。

※申請書に顔写真（最近6ヶ月以内に撮影、正面、無帽、無背景のもの）を添付しての申請も可能です。

最大2万円分のポイント
がもらえるマイナポイント
の申込にはマイナンバ
ーカードが必要です。ポイ
ントの対象となるマイナ
ンバーカードの申請期限は9
月末までですので、早め
の申請がおすすです。

この機会にぜひマイナンバーカードの取得を検討されてはいかがでしょうか？

■お問い合わせ

TEL 3416211 住民課 住民係



第27回 ふれあい健康まつり

9月17日（土）午前10時00分～ 健康支援センター
テーマ

「ふれあい・支えあい・健やかなむらづくり」
ご家族揃ってのご来場をお待ちしています

～日程と主な内容～

10:00	開会行事・赤井川村ご当地体操、 カルデラ太鼓演奏
10:30	ふれあい歩こう会（800m、3,000m）
11:30	ゲーム抽選会 （輪投げ、的あて、スカットボールから選択）
12:00	閉会行事
12:15	会場食材カレーライス無料配布

～コロナウイルス感染症 感染拡大予防としまして～

- 当日はマスク着用でご参加ください。
- 会場内での食事は禁止させていただきます。
- 体調不良の方、発熱のある方は参加をご遠慮ください。
- トイレ以外の理由で健康支援センター内の立ち入りは禁止させていただきます。

◆送迎を希望される方

当日の送迎を希望される方は、事務局まで直接ご連絡ください。
送迎の時間帯については、別途各自にご連絡をさせていただきます。

◆お問い合わせ

第27回ふれあい健康まつり実行委員会事務局
(赤井川村社会福祉協議会内) (TEL34-6068)

9月1日は防災の日 台風にも備えましょう

9月1日は「防災の日」です。

防災の日は、1959年（昭和34年）の伊勢湾台風をきっかけに、その翌年国民が自然災害について認識を深め準備する日として制定されました。日付の9月1日は、1923年（大正12年）の関東大震災にちなんだものです。現在では、9月1日を含む1週間を防災週間と定め、防災思想普及のための行事が毎年行われています。

台風は、1年を通して発生しますが、その中でも8月から9月にかけてが最も多く発生し、日本列島への接近・上陸数が多くなります。30年平均（1991年から2020年）では、年間で約25個の台風が発生し、そのうち約12個が日本に接近、約3個が上陸します。北海道に関する台風の記録としては、2016年（平成28年）8月に1週間に3個の台風が上陸し、その後、更にもう1個が接近するという、今まで経験したことのない事が起きました。台風が接近し大雨による洪水や土砂災害の危険性が

高まった場合は早めの行動が必要です。「自らの命は自らが守る」という意識をもって、自主的な避難も含め自らがとるべき行動について整理しておきましょう。

■台風が接近する前

○ハザードマップや避難場所、非常用品の確認。
○屋外の植木など飛散しそうなものは、屋内に片付けるかしっかりと固定する。

○屋根や壁などの補修は早めに済ませる。

○大雨による浸水や土砂災害、河川の増水・氾濫の危険があるので、低い土地や斜面のそばに居る方は早めの避難も大事。

○常に最新の気象情報を入力し、自治体から警戒レベル4の避難指示が発令されたら危険な場所から全員避難する。

■台風が接近して大雨や暴風の影響を受け始めた時

○なるべく外出は避ける。
○テレビアンテナや屋根の補修のためなど、屋根に上ることはしない。
○急な崖や増水した河川や用水路、高波の打ち寄せる海岸には絶対に近づかない。

※農地や漁船等の状況が気になっても、決して様子を見に行かない。

■お問い合わせ
札幌管区気象台防災調査課
TEL 011-611-6149

自衛官募集

自衛官候補生・防衛大学

校学生・防衛医科大学校医学科学生・防衛医科大学校看護学科学学生を募集します。自衛隊札幌地方協力本部小樽事務所では、新型コロナウイルス感染症予防対策を万全にして説明会を随時行っております。

※自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢が18歳以上33歳未満に改正されました。

■お問い合わせ
自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所
小樽市稲穂2-22-4
樽ビル2F
TEL 0134-22-5521



■モニタリングポストによる測定データ

年月日	空間放射線量率 (単位: μGy)	天候
2022.7.15	0.054	くもり
7.19	0.054	晴れ
7.22	0.055	くもり
7.26	0.055	晴れ
7.29	0.055	雨
8.2	0.050	くもり
8.5	0.050	晴れ
8.9	0.051	くもり
8.12	0.050	晴れ

※空間放射線量は平常レベルで推移しています。

赤井川村の空間放射線量の状況

村では本村にお住まいの方、また来村される方が安心して過ごすことができるよう放射線量率情報を公開しています。

お知らせする数値は北海道により整備された環境放射線モニタリングポスト及びテレメータシステムを利用し収集されたもので、測定方法等は左記のとおりです。

■測定方法

◇測定機器／モニタリングポスト（北海道設置）

◇測定場所／北後志消防組合赤井川支署

◇測定時間／10分間隔で常時測定

◇公表

広報／毎週火・金曜日の午前9時現在データ（前月14日までの結果）を掲載

※即時データを村で抽出して掲載することから、北海道が公式に発表するデータと異なる場合がありますのでご了承ください。

HP／北海道原子力環境センターHPで即時データが確認できます。
(<http://www.genshi.pref.hokkaido.jp>)

※HPで公表されている内容は役場庁舎ロビーに設置されたモニターでもご覧頂くことができます。

◇測定単位／ μGy （マイクログレイ）

9月の気象情報

天気は数日の周期で変わります。

◇気温ー高40%・平40%・低20%

◇降水量ー高30%・平40%・低30%

住民のまど

〈7月15日～8月14日届出〉
お悔やみ申し上げます

お名 前 年齢 区会
原 良憲 89歳 1町内

村長のうごき

〈7月15日～8月14日〉
(7月)

15日◇葬儀参列／余市町
16日◇余市商工会議所中山
会頭叙勲受章祝賀会
／余市町

18日◇日本ハムファイターズ
赤井川後援会発足
式／字赤井川

19日◇見積合せ／字赤井川
◇再生可能エネルギー
関係打合せ／札幌市

20日◇北後志消防組合・北
後志衛生施設組合・北
会／余市町

◇赤井川中学校生徒会
「緑の募金」報告来
庁／字赤井川

21日◇余市紅志高校のあり
方を考える会／余市
町

◇北海道環境影響評価
委員会／札幌市

22日◇赤井川村商工会新会
長就任挨拶来庁／字
赤井川

24日◇葬儀参列／倶知安町

25日◇北海道農政事務所
来庁／字赤井川

◇ジェイアール東日本
企画打合せ／字赤井
川

26日◇北海道総務部危機対
策局原子力安全対策
課幹部来庁／字赤井
川

27日◇関西電力上席役員来
庁／字赤井川

28日◇NTT東日本来庁／
字赤井川

1日◇北海道新聞小樽支社
報道部長来庁／字赤
井川

2日◇北海道新幹線建設促
進期成会／札幌市

3日◇北海道新聞小樽支社
長来庁／字赤井川

むらの日誌(7月)

5日◇土木工事検定
7日◇土木業務検定
◇選挙事務打合せ会議

8日◇入札
◇第26回農業委員会総会
業者に係る連絡協議
会会議

12日◇赤井川地区酪農畜産
業者に係る連絡協議
会会議

19日◇見積合せ
20日◇学校運営協議会
22日◇教頭会議

◇校長・教頭合同会議
21日◇村営住宅入居者選考

委員会
◆新規就農研修生座学
研修

25日◇道の駅あかいがわ農
産物直売所生産者協
議会役員会

27日◇土木工事検定
28日◇農業活性化推進会
議事務局会議

◇教育委員会議
28日◇建築工事検定
◇第27回農業委員会総会

◆◇赤井川村SOSネットワーク◆◇

高齢者がいなくなったことに気づいたら
すぐに余市警察署へご連絡ください

「高齢者の行方不明が発生した」と伝えてください。

Tel 0135-22-0110

無料法律相談所の開設

■日時

9月21日(水)

午後1時から午後4時

■場所

余市町中央公民館(余市
町大町4丁目14番地)
Tel 23-5001

※ご利用される方は、事前
に必ず余市町役場へご連
絡願います。
(Tel 21-2111)

人口と世帯

	日本人	外国人	総人口	前月比
人口	1,004	29	1,033	△5
男	507	14	521	△3
女	497	15	512	△2
世帯数	523	21	549	△3

※令和4年7月31日現在

■今月の表紙

中学校で開催されたスポーツフェスティ
バルからの1枚です。

今年は、過ごしやすい気温の中での開
催だったため、生徒の皆さんも競技に集中
できたのではないのでしょうか？

参加した生徒の皆さん先生方、参観に
来られた保護者の皆さん、お疲れさまでし
た！



赤井川村写真館～赤井川の四季～



弱点克服学習会

撮影：教育委員会 場所：健康支援センター 撮影日：2022年7月29日

※「赤井川村写真館」へ掲載する写真を募集しています！

あなたが撮影した村内の風景や静物、人物などの写真を広報あかいがわに掲載してみませんか？掲載したいまたはしても良いという方がおられましたら、役場総務課企画地域振興係までご連絡ください。なお、写真はプリント、データどちらでもかまいませんが、2300×1550PIXEL以上でお願いします。応募のあった中から内部で審査を行い掲載していきます。掲載希望がない場合は広報担当及び役場職員が撮影した写真やその他情報を掲載していきます。あなたもこの機会に赤井川村を見つめ直してみませんか？

編集後記

■8月はおもじ祭など催し物がいくつか開催されましたね。世相もあり規模の縮小による対応などもありましたが、催し物がある久しぶりの夏を満喫された方も多いのではないでしょうか？

9月になると朝晩や一日を通して涼しい日が多くなり、夏から秋への季節の移ろいを感じます。「○○の秋」という言葉がありますが、皆さんは何を思い浮かべますか？(K)

【発行情報】広報あかいがわ2022年9月号（No.688）

■編集・発行／赤井川村総務課企画地域振興係

〒046-0592 余市郡赤井川村字赤井川74番地2

TEL 0135-34-6211 FAX 0135-34-6644

URL <https://www.akaigawa.com/> E-Mail info@akaigawa.com

■印刷／(株)総北海 旭川市工業団地2条1丁目1-23

広報あかいがわでは、今後も村民の皆さんの身近な話題を掲載していきます。皆さんが予定している行事や参加しているサークル・ボランティア活動の話題などありましたら、総務課企画地域振興係までお知らせください。紙面の都合により掲載できない場合もありますが、できるだけ掲載するよう努力してまいります。また広報や村政に対するご意見・ご感想も募集していますので、メール又は郵送でお寄せください。

広報あかいがわに掲載された写真は被写体となった方や関係される方々へ提供することができます。ご希望の方はお気軽にご相談ください。



やすらぎと感動の赤井川
人が集まる美しいカルデラの里



CARBON OFFSET



道産材使用



VEGETABLE OIL INK

広報あかいがわは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。



the most beautiful
villages
in japan